

会 議 録

(3-1)

会 議 の 名 称		令和6年度第1回春日部市ごみ減量化・資源化等推進審議会		
開 催 日 時		令和6年6月24日（月）	開 会	午前・午後 2時30分
			閉 会	午前・午後 3時27分
開 催 場 所		春日部市役所 本庁舎5階 市長公室		
議長(会長等)氏名		伴 雅人		
出席者	委員氏名	(出席人数：10人) 中島邦彦、野澤正恵、長森正尚、伴雅人、天海茂子、 山口武秀、奥山善太、井上功、北條一幸、小西和孝		
	説明者その他	(出席人数：2人) 廃棄物対策課 収集担当 主幹：金澤 正人 環境政策課 ゼロカーボンシティ推進担当 主任：金子 拓矢		
	事務局	(出席人数：14人) 環境経済部環境担当部長：前原 ゆい子 環境経済部環境担当次長兼環境政策課長：山崎 員弘 環境経済部参事兼廃棄物対策課長：野口 美明 環境政策課 ゼロカーボンシティ推進担当課長：川鍋 大輔 リサイクル衛生課長：小林 和彦 環境政策課 環境政策担当 主幹：宮下 帯子 環境政策担当 主査：市山 義紀 環境政策担当 主事：渡辺 優唯 ゼロカーボンシティ推進担当 主任：金子 拓矢 リサイクル衛生課 リサイクル衛生担当 主幹：平田 喜大 リサイクル衛生担当 主査：吉岡 章肇 廃棄物対策課 収集担当 主幹：金澤 正人 施設管理担当 主幹：佐藤 勉 施設管理担当 主幹：岡田 純爾		
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		次第については、別添のとおり 会議については、公開		
一部公開・非公開の場合はその理由		☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：		
配 布 資 料		1 ごみ減量化・資源化等推進審議会次第 2 春日部市ごみ減量化・資源化等推進審議会委員名簿 3 春日部市ごみ減量化・資源化等推進審議会条例 4 令和6年度第1回春日部市ごみ減量化・資源化等推進審議会		

	議案資料
会議録の作成方法	☐ 録音テープ等を使用した全文記録 ☐ 録音テープ等を使用した要点記録 ☒ 要点記録
会議録署名の指定	ごみ減量化・資源化等推進審議会 委員 中島 邦彦 ごみ減量化・資源化等推進審議会 委員 野澤 正恵

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	1 開会
市長	2 委嘱状交付 ごみ減量化・資源化等推進審議会は、春日部市廃棄物の処理及び再利用に関する条例第7条の規定に基づき、合議制の機関として、設置している。 条例第9条の規定に基づきまして、2年間の任期となっているが、先の委員の任期が満了したことにともない、新たに、春日部市長が、14名の方に審議会委員を委嘱する。委員は、住民組織を代表する方、各種団体を代表する方、学識経験者の方、商工業関係者、廃棄物関係事業者及び公募選出された方により構成されている。
市長	3 市長あいさつ
事務局	4 正副会長の選出 新ごみ減量化・資源化等推進審議会委員紹介
仮議長	<u>会長選出</u>
委員	委員推薦「会長に「伴 委員」 ≪会長挨拶≫
議長	<u>副会長選出</u>
委員	委員推薦「副会長に「長森 委員」
副会長	≪副会長挨拶≫
事務局	5 議題 (1) 春日部市災害廃棄物処理計画の改定について
委員	【質疑】 改定後の計画では、災害時に、誰がいつ何をどのようにする。を明確にしていくということだが、「誰が」の部分はどのような方々を想定しているのか。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	主に当審議会に参加している3課の職員の役割を記載するように改定を行います。
委員	個人の名前まで指定されているのか。
事務局	個人の名前までは指定してはならず、課名と担当名で指定しているが、いつ起こるかわからないのが災害なので経験が必要な廃棄物の仮置き場などの担当者は過去に災害廃棄物対策の経験がある職員が担当できるよう、異動等があっても迅速に対応できるような計画の改定を目指す。
議長	その他にご質問等がある方は挙手をお願いいたします。 【質問等なし】
事務局	(2) 令和7年度版ごみカレンダー(令和6年度作成)の内容について
委員	ごみカレンダーで災害廃棄物について触れる事は素晴らしいと思う。また、外国語表記についての工夫について伺いたい。
事務局	令和6年度版では4月のカレンダーにのみ英語、中国語、韓国語、ポルトガル語の4言語で掲載している。また、令和7年度版では、4月だけではなく、二か月に1度の掲載を考えている。
委員	QRコードでのホームページへの誘導や、イラストを多くして外国人や子ども達にわかりやすくすることを考えてほしい。
委員	廃棄物処理施設では、リチウムイオン電池を原因とする火災が発生して大きな問題となっている。こちらの排出方法についてもごみカレンダーにおいてフォーカスしてほしい。
委員	ごみカレンダーの中に健康カレンダーも含んでいる事で最も伝えたい事がぼやけてしまっていると感じるが、一緒にした理由を伺いたい。
事務局	以前、全戸配布する資料を市の予算の関係で統合しようという動きがあった。そのような中で現在の形になったと聞いている。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	現在、ごみカレンダーは家庭の目につきやすい所に置いている場合が多いため、健康カレンダーとして記載している健診の日時を忘れないようにするためには今の形のままだとよいと感じている。
議長	その他にご質問等がある方は挙手をお願いいたします。 【質問等なし】
議長	議題として挙げられた２点に関しては事務局説明の通りとする。
事務局	6 報告事項 (1) ごみ収集運搬業務のDX化について 【質疑】
委員	今回行う実証実験は、既存のシステムやサービスを用いるのか完全新規のシステムを構築するのか伺いたい。
事務局	基本的には既存のシステムを利用しますが、春日部市に合うような形で改善を加えた上で実際の実証実験を行っていく予定です。
議長	その他にご質問等がある方は挙手をお願いいたします。 【質問等なし】
議長	それでは、本日、予定された議事についての審議が皆様のご協力のもと、無事終了しましたので、これにて議長の役を降ろさせていただきます。 ありがとうございました。 7 閉会
議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和 6 年 8 月 6 日 署名 中島 邦彦 署名 野澤 正恵	